

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和 6年 2月 1日

事業所名 でいじすまいる

|                          |   | チェック項目                                                             | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 工夫している点                                                                  | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標                      |
|--------------------------|---|--------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|--------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 環境・<br>体制                | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係<br>で適切である                                      | 7  | 2             |     |                                                                          | 利用定員やスタッフの配置規定<br>等を周知します                         |
|                          | ② | 職員の配置数は適切である                                                       | 8  | 1             |     |                                                                          | 同上                                                |
|                          | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の<br>配慮が適切になされている                               | 8  | 1             |     | 子どもが十分に遊べ<br>る広さで危険物は置<br>かない                                            | 改善点等の話し合いをしていき<br>ます                              |
| 業務改善                     | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル<br>(目標設定と振り返り) に、広く職員が参画<br>している               | 6  | 3             |     |                                                                          | ミーティングを定期的に行い話<br>し合いをしていきます                      |
|                          | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアン<br>ケート調査を実施して保護者等の意向等を<br>把握し、業務改善につなげている     | 7  | 2             |     | いつでも職員が見れ<br>るよう置いている。<br>スタッフがいつでも見<br>れるように配慮をして<br>いる。                | 集計データを基にミーティングを<br>行っています                         |
|                          | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報や<br>ホームページ等で公開している                               | 7  | 1             |     |                                                                          | 引き続き公開していきます                                      |
|                          | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を<br>業務改善につなげている                                 | 6  | 3             |     |                                                                          | 導入を検討していきます                                       |
|                          | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会<br>を確保している                                    | 7  | 2             |     |                                                                          | 引き続き研修の案内、開催を<br>行っています                           |
| 適切<br>な支<br>援の<br>提<br>供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の<br>ニーズや課題を客観的に分析した上で、<br>放課後等デイサービス計画を作成している | 9  |               |     |                                                                          | 児童発達支援管理責任者が責<br>任を持って作成しています                     |
|                          | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準<br>化されたアセスメントツールを使用している                       | 8  | 1             |     |                                                                          | 引き続き半年に1度の見直しを<br>行っています                          |
|                          | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っている                                               | 8  | 1             |     |                                                                          | ミーティング時に行っています                                    |
|                          | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫して<br>いる                                         | 8  | 1             |     | 季節に応じた活動<br>季節ごとの工作や活<br>動を行うようにしてい<br>る                                 | 引き続き季節のイベントに合わ<br>せた活動を計画していきます                   |
|                          | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ<br>細やかに設定して支援している                             | 7  | 2             |     | その子に合わせて手<br>作り課題で支援して<br>いる<br>個別で課題プリントを<br>作っている                      | 引き続き各児童に合わせた課<br>題を用意して進めていきます                    |
|                          | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動<br>を適宜組み合わせ放課後等デイサービス<br>計画を作成している            | 8  | 1             |     | 各々が楽しめる活動<br>を心掛けている<br>子どもたちの様子や<br>スタッフの配置などを<br>考え、安全に行える<br>活動をしている。 | 引き続き児童の状況に配慮し活<br>動内容を決めていきます                     |
|                          | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、<br>その日行われた支援の内容や役割分担に<br>ついて確認している             | 7  | 2             |     | 保護者からの連絡や<br>前日の子どもたちの<br>様子を伝えている                                       | 支援開始前に時間を設け確認<br>していきます                           |
|                          | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、<br>その日行われた支援の振り返りを行い、<br>気付いた点等を共有している        | 7  | 2             |     | 口頭や文面で気づき<br>等共有している                                                     | 引き続き口頭や文面で周知して<br>いきます                            |
|                          | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを<br>徹底し、支援の検証・改善につなげている                        | 9  |               |     | 経過表作成<br>毎日、個人の経過表<br>を書いている                                             | 経過表は職員全員が偏ることな<br>く書くよう意識しています                    |
|                          | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等<br>デイサービス計画の見直しの必要性を判断<br>している                  | 7  | 1             |     | 定期的な保護者との<br>面談やモニタリング<br>シートを提出しても<br>らっています。                           | 引き続き定期的にモニタリング<br>を行い見直しをしていきます                   |
|                          | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合<br>わせて支援を行っている                                | 6  | 2             |     |                                                                          | 定期的にガイドラインの読み合<br>わせをし、支援のヒントにしてい<br>きます          |
|                          | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者<br>会議にその子どもの状況に精通した最も<br>ふさわしい者が参画している          | 7  | 1             |     |                                                                          | 機会があれば参加していけるよ<br>う積極的に相談支援員の方とコ<br>ミュニケーションをとります |

|                              |   | チェック項目                                                                | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 工夫している点                                       | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標                          |
|------------------------------|---|-----------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-----------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| 関係機関や保護者との連携<br>関係機関や保護者との連携 | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている | 6  | 2             |     | 学校お迎え時に先生から一日の様子を聞くようにしている。                   | 現状保護者と共有している事が多く、今後学校側とも更に密に情報共有ができるコミュニケーションを計っていきます |
|                              | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい                              | 4  | 4             |     |                                               | 現状該当児がない為、今後検討していく                                    |
|                              | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている                | 7  | 1             |     |                                               | 積極的に機会を作っていきたいと思えます                                   |
|                              | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している     | 5  | 2             | 1   | 情報の提供は必要だと思っていますが、提供方法のツールがわからない。             | 保護者と情報共有を行い情報提供ツールを作っていきます                            |
|                              | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                          | 7  | 1             |     |                                               | 外部研修に参加し、全体の向上に努めていきます                                |
|                              | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある                                  | 6  | 2             |     | 時おり、児童館からのお誘いを受け参加させていただいている。児童館での行事やおまつりに参加。 | 感染状況を見極めながら児童館等の行事への参加を再開させていきます                      |
|                              | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している                                               | 5  | 3             |     | 児童館の行事に参加している。                                | 同上                                                    |
|                              | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                        | 8  |               |     | 送迎時にお話をしたり、連絡帳で状況を伝えている。                      | 送迎時や連絡帳、必要時には電話で伝え共通の理解及び認識で支援にあたっている                 |
|                              | ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている                       | 6  | 2             |     |                                               | 外部研修等に参加し職員のスキル向上を目指していきます                            |
| 保護者への説明責任等                   | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている                                      | 7  | 1             |     |                                               | 引き続き入所や変更時に説明していきます                                   |
|                              | ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている                              | 7  | 1             |     |                                               | 職員と共有し周知していきます                                        |
|                              | ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援                              | 5  | 2             | 1   |                                               | 今後要望があれば機会を設け支援していきます                                 |
|                              | ㉝ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している    | 7  | 1             |     |                                               | 既存の委員会の設置等積極的に活用していきます                                |
|                              | ㉞ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                      | 8  |               |     |                                               | 毎月月初に発行しています                                          |
|                              | ㉟ | 個人情報に十分注意している                                                         | 8  |               |     |                                               | 個人情報保護法等に則り適切に対応しています                                 |
|                              | ㊱ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている                                   | 7  | 1             |     |                                               | カードやサインを使用し伝えていく事を職員に周知しています                          |
|                              | ㊲ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている                                    | 7  | 1             |     | 白岡、公園への課外活動                                   | 感染状況を見極め、地域と交流ができるような課外活動の機会を検討していきます                 |
| 非常時等                         | ㊳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している                       | 6  | 2             |     |                                               | マニュアルに沿ったミーティングを行い周知していきます                            |
|                              | ㊴ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている                                    | 8  |               |     | 定期的な避難訓練。定期的に地震、火災、台風に向けての避難訓練を行っている。         | 毎月1回様々な災害を想定した訓練を行っています                               |
|                              | ㊵ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている                                    | 6  | 2             |     |                                               | 引き続き研修を行っていきます                                        |

|             |    | チェック項目                                                                         | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標 |
|-------------|----|--------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|---------|------------------------------|
| の<br>対<br>応 | ④① | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 6  | 2             |     |         | 引き続き事前に十分な説明をし、計画書に記載していきます  |
|             | ④② | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている                                           | 5  | 3             |     |         | 引き続き保護者からの情報提供をもとに対応しています    |
|             | ④③ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している                                                      | 8  |               |     |         | 記載があった場合速やかに職員全員に周知しています     |

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。